

News Release



本資料は2010年4月7日にBASF 東アジア地域統括本部(香港)で発表されたプレスリリースの和訳です。

BASF、アジア太平洋におけるジメチルアミノプロピルアミンの 価格を値上げ

BASF(本社 ドイツ・ルードヴィヒスハーフェン)は、アジア太平洋におけるジメチルアミノプロピルアミン(DMAPA)の価格を、2010年4月7日出荷分より、既存契約の認める範囲で1トンあたり200~270米ドル、出荷先に応じて値上げします。増大を続ける変動コストを考慮し、今回価格改定が必要と判断いたしました。

DMAPAは界面活性剤やパーソナルケア製品の生産に使用されています。

■BASFについて

BASF(ビーエーエスエフ)は、「ザ・ケミカル・カンパニー(The Chemical Company)」を標榜する世界の化学業界のリーディングカンパニーです。製品ラインは、化学品、プラスチック製品、高機能製品、農業関連製品、ファインケミカル製品、石油・ガスと多岐にわたっています。BASFは信頼に応えるパートナー企業として、化学を通じあらゆる産業のお客様のさらなる成功を支援しています。また、高付加価値製品と高度なソリューションの提供により、気候保全やエネルギー効率の向上、栄養、交通・運搬環境の改善といった世界的な課題の解決に重要な役割を果たしています。2009年の売上は500億ユーロを上回り、従業員数は約10万5,000人です。BASFの詳細情報は、www.basf.com (英語)、www.japan.basf.com (日本語)をご覧ください。

2010年4月8日

お問い合わせ:
BASF ジャパン株式会社
長田 奈津子 / 大倉 真紀
TEL: 03-3796-4864 / 4865
FAX: 03-3796-4111
natsuko.osada@basf.com
maki.okura@basf.com

BASF ジャパン株式会社
コーポレート・コミュニケーションズ
住所: 〒106-6121
東京都区六本木 6-10-1
六本木ヒルズ森タワー21階
TEL: 03-3796-4865
FAX: 03-3796-4111
<http://www.japan.basf.com>